

スーパーホテルが「第22回グリーン購入大賞」優秀賞を受賞

～お客様と共に取り組む脱炭素実現への取り組み～公式HP 予約による宿泊（エコ泊）のカーボン・オフセット



環境大臣認定のエコ・ファースト企業である株式会社スーパーホテル（本社：大阪府大阪市 代表取締役社長：山本 健策）は2021年11月24日に、グリーン購入ネットワークが「持続可能な調達」を通じてグリーン市場の拡大に貢献した取り組みやSDGsの目標達成に寄与する取り組みを表彰する「第22回グリーン購入大賞」において優秀賞を受賞しました。今回の受賞では、カーボン・オフセット付宿泊サービス「エコ泊」によるCO2削減や地域連携、消費者への環境負荷削減の啓発といった取り組みが評価されました。

■「グリーン購入大賞」とは

グリーン購入大賞は、環境や社会に配慮した製品やサービスを環境負荷低減と社会的責任の遂行に努める事業者から優先的に購入する「グリーン購入」の普及・拡大に取り組む団体を表彰する制度。

グリーン購入ネットワーク(GPN)が主催し、環境省、経済産業省、農林水産省、消費者庁、日本経済団体連合会、読売新聞社、毎日新聞社、日刊工業新聞社、日経BP、東洋経済新報社、株式会社共同通信社、環境新聞社、Sustainable Brands Japan(SB-J) が後援しています。

グリーン購入ネットワーク 公式サイト； <https://www.gpn.jp/info/gpn/3b1b70da-6536-4e0d-a920-72617efe3235>

■スーパーホテルの受賞内容

〈取り組み概要〉

株式会社スーパーホテルは、「自社が出すCO₂に責任を持つ」という考え方にに基づき、2010年から全店でカーボン・オフセット付宿泊サービス「エコ泊」を開始しました。「エコ泊」は、宿泊1泊あたりのCO₂排出量を算定しカーボン・オフセットする取り組みであり、公式ホームページからの予約時には、「カーボン・オフセット付宿泊」であることを伝え、顧客参加型のCO₂削減への取り組みを実施しています。

2020年までの「エコ泊」宿泊数は延べ16,984,043泊で、これによるカーボン・オフセットは約87,000tに達しており、CO₂排出削減に加え、利用客への啓発効果も生み出しています。さらに、カーボン・オフセット実施先との連携による取り組みを通じて地域の森林保全にも貢献しています。



〈評価ポイント〉

審査委員会からの評価ポイントは次の通りです。

「2010年からの継続性および、エコ泊の利用者数とカーボン・オフセット量の拡大といった成果は高く評価できる。クレジットを単に購入するのではなく、地域と連携してクレジットを創出する活動まで含めたCO₂削減への取り組みは、他の模範となる活動であると言えると共に、消費者への環境負荷削減の啓発にもつながっている。」

この度このような素晴らしい賞を受賞させていただけましたのは、ひとえに日頃からご愛顧くださるお客様や私共を支えてくださる関連会社の皆様のおかげであると心より感謝しております。

今後もホテル業界で唯一のエコ・ファースト企業として、脱炭素社会の実現に向けた環境保全活動にお客様と共に取り組んでまいります。

■株式会社スーパーホテルについて

「Natural, Organic, Smart」をコンセプトとし、SDGsをテーマに持続可能なライフスタイルを提案するホテルで、国内166店舗を運営。きれいな空気や水、ソーシャルディスタンスに配慮したおもてなしなど、安心・安全で免疫力活性化につながるホテルサービスをご提供。天然温泉や朝食ビュッフェのほか、自分好みのお酒作りを楽しめるウェルカムバーなどもご用意し、「安・近・短」のリフレッシュステイやテレワークなど、ホテルの多様な使い方をご提案しています。

- ・公式サイト：<https://www.superhotel.co.jp>
- ・SDGsの取り組み：https://www.superhotel.co.jp/kaisya_r/eco_report/2021/report.pdf

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社スーパーホテル

本社：〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-7-7

Tel：06-6543-9000 / Mail：pr@superhotel.co.jp

公式サイト：<https://www.superhotel.co.jp/>